

BSM-640SLT-K

19 保守点検

■各部の点検を下表記載の時期に実施します。

▲ 注意

- 点検整備を行うときはブームスプレーヤをトラクタに取付け、スタンドを立てて行います。
- トラクタのエンジンを停止し、油圧をロックし、キーを抜いてから保守点検を行います。
- トラクタのエンジンを掛けた状態で点検整備を行う必要がある場合には、自分で行わずに、必ず販売店のサービス担当者に依頼してください。
- オイル等を廃棄する場合には、購入店などに相談し、適正に廃棄してください。

★○印は点検時期を示します。

★※印は初期点検を示します。

点検項目		点検時期			備考
		始業	半年ごと	時間	
噴霧用ポンプ	注油個所への注油	○			SAE#10W-30 3~5滴
	クランクケースオイルの油漏れ	○			SAE#10W-30 0.6 ^{リットル}
増速機	油漏れ	○			SAE90 0.3 ^{リットル}
	ボルトの緩み		○		
ロワーリンクピン	ナットの緩み	○			
薬剤タンク	ボルト・ナットの緩み	○			
	カクハンキの作動	○			
	水コシ網の汚れ	○			
吸水ストレーナ	汚れ	○			
吐出しストレーナ	汚れ	○			
スライドブーム	ボルト・ナットの緩み	○			
	チェーン・ワイヤの緩み	○			
	ブームのガタ		○		
ターンブーム	ボルト・ナットの緩み	○			
ブームノズル	詰まり・噴霧状態	○			100時間毎に交換
薬液配管	ホースの損傷	○			
	接合部の緩み	○			
	水漏れ	○			
オイルタンク	オイル量・油漏れ	○			VG32 4.0 ^{リットル}
	オイルフィルタ交換			200時間	※50時間
油圧バルブ	油漏れ	○			
	オイルフィルタ交換			2年ごと	
油圧配管	ホースの損傷	○			
	接合部の緩み	○			
	油漏れ	○			
油圧機器	油漏れ	○			
ユニバーサルジョイント	抜け・ガタ	○			